

【北海道】天塩川下流重要水防箇所合同巡視を行いました

- 天塩町、豊富町、幌延町、北海道、国等からなる「天塩川下流減災対策協議会」で検討された減災に関する取り組み方針に基づき、天塩川下流の重要水防箇所について、天塩町及び幌延町との合同巡視を行いました。
- 重要水防箇所の合同巡視は、関係機関との密接な連携を図るために行う取組の一つで、洪水時に迅速かつ的確な水防活動を行い、流域住民の安全を確保できるよう、出水期前や洪水経過後に合同で実施しています。
- 参加された方から、「大きな災害を受けた経験は無いが、各地で大きな災害が発生していることもあり、役場を含め地域全体での防災意識の向上を図っていきたい」との感想がありました。

平成30年度天塩川下流重要水防箇所合同巡視 概要

目的：関係機関との密接な連携を図り、洪水時に迅速かつ的確な水防活動を行うため、流域住民の安全を確保できるよう合同で実施する。

実施日：天塩町 平成30年 6月28日（木）
幌延町 平成30年 7月 2日（月）

実施場所：天塩川（問寒別川、雄信内川）

主催：留萌開発建設部

参加機関：天塩町、幌延町

実施内容：①危険箇所について位置等の確認を行う。②水防資材について、備蓄量・保管場所の確認を行う。③関係防災機関同士のコミュニケーションを図る。



平成30年度天塩川下流重要水防箇所合同巡視 実施状況



合同巡視 実施状況